

みずほCustomer Desk Report 2020/10/12 号(As of 2020/10/09)

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	105.98
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	106.03	1.1767	124.60	1.2938	0.7175
SYD-NY High	106.05	1.1831	125.09	1.3050	0.7243
SYD-NY Low	105.59	1.1758	124.53	1.2922	0.7168
NY 5:00 PM	105.61	1.1831	124.92	1.3045	0.7243

NY DOW	28,586.90	161.39	日本2年債	-0.130	0.00bp
NASDAQ	11,579.94	158.96	日本10年債	0.030	0.00bp
S&P	3,477.13	30.30	米国2年債	0.156	0.81bp
日経平均	23,619.69	▲ 27.38	米国5年債	0.340	0.65bp
TOPIX	1,647.38	▲ 8.09	米国10年債	0.778	0.02bp
シゴ`日経先物	23,600.00	▲ 60.00	独10年債	-0.5335	▲1.10bp
ロンドンFT	6,016.65	38.62	英10年債	0.2815	▲0.50bp
DAX	13,051.23	9.02	豪10年債	0.8550	▲2.30bp
ハンセン指数	24,119.13	▲ 74.22	USDJPY 1M Vol	7.38	0.03%
上海総合	3,272.08	54.02	USDJPY 3M Vol	7.13	0.00%
NY金	1,926.20	31.10	USDJPY 6M Vol	7.26	▲0.01%
WTI	40.60	▲ 0.59	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	151.739	0.52	EURJPY 3M Vol	7.45	▲0.02%
ドルインデックス	93.06	▲ 0.55	EURJPY 6M Vol	7.75	▲0.01%

東京	東京時間のドル円は106.03レベルでオープン。昨日まで休場となっていた人民元が対ドルで元高に振れたことによりドル売りが進み、ドル円は105.81まで下落した。売り一巡後は小幅に値を戻し、結局105.93レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は方向感に欠ける動きとなった。105.93レベルでオープン。伊8月鉱工業生産が前月比+7.7%と予想を大きく上回った事や欧州株が堅調に推移した事を背景に上昇したユーロにつられ、ドル円は105.83まで値を下げるも、105.91レベルでNYへ渡った。(ロンドン・フリー 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	海外市場のドル円は106円付近でスタートするが、中国の建国記念日で休場を明けた人民元に対するドル売りが波及し、一時105.83まで下落。その後は105円台後半でもみ合い、105.91レベルでNYオープン。朝方は主要な米経済指標発表が予定されていない中、高値105.95まで上昇する場面もあったが、堅調な推移を続ける米株を眺めながら強まるリスク志向のドル売りが先行。50日移動平均線が控える105.80付近の水準を下げると、売りが加速し105.62をつける。その後、グロース米NEC委員長が「トランプ大統領が修正後の景気対策案を承認し、合意を望んでいる」と述べたほか、「トランプ大統領は民主党案よりも大規模な景気支援策を望んでいる」と報じられる中、追加経済対策合意への期待感を背景にリスク選好ムードが継続。終盤もドル売り優勢の流れは変わらず、105.59まで安値を更新し、105.61レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロはリスク志向のドル売りが優勢の流れを受けて1.17台後半で底堅く推移。その後、欧州時間に発表された伊8月鉱工業生産が市場予想を上回ったことが好感され、ユーロ買ひも強まり、1.18台を回復し、1.1800レベルでNYオープン。オープン後も海外時間の流れを引き継ぎ、じり高推移。午後は週末を控え、動意が乏しくなるも高値圏での小動きが続き、1.1831まで高値を更新し、そのまま1.1831レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることがあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断であるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ず銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小野崎・松本 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

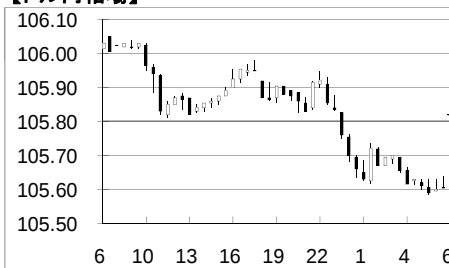
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月9日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	8月 0.3%/-6.4%	2.5%/-4.7%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	8月 0.7%/-8.4%	3%/-5.9%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・権報	8月 0.4%	0.5%
	23:00	米 卸売売上高(前月比)	8月 1.4%	-

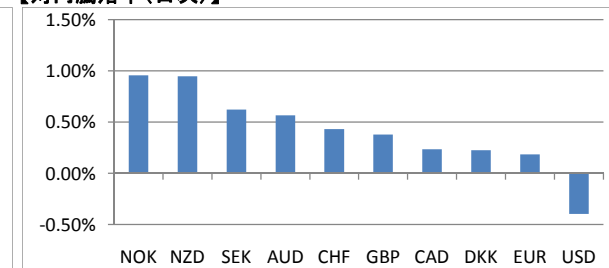
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月12日	17:00	英 ラムスデンBOE副総裁 講演	-	-
	23:00	英 ハスケルBOE委員 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.00-106.00	1.1780-1.1880	124.30-125.30

【マーケット・インプレッション】

金曜日のドル円は3営業日より反落。8日に再開した追加の米経済対策をめぐる米与野党協議は「ムニューシン米財務長官はペロシ米下院議長との会談で1.8兆ドル規模に増額した経済対策案を提案する」と伝わったほか、クドロー米国家経済会議委員長はこの増額案について「トランプ大統領が承認した」と明らかにし、早期成立期待が高まった。それを受け、リスク選好のドル売りが優勢となり一時105.59まで安値を更新。その後も105.65付近で推移し105.61でクローズ。

本日のドル円は105円台での推移が続く。106円に乗せたところでは売りの動きも活発な印象。米大統領選の不透明感や欧米での新型コロナウイルス第二波への警戒感が高まっていることもドル円の上値を抑えるだろう。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア	ブル	ペア	ブル		8	13